ネットいじめとグループチャットに注意！

令和8年度
ネットトラブル注意報
第2号

今回のトピック

文部科学省の調査によると、いじめの認知件数は過去最多水準が続いています。特にSNSやグループチャットを使ったネットいじめは、大人の目が届きにくく、深刻化しやすいことが特徴です。
「既読無視」「裏グループ」「悪口の共有」など、日常のやり取りの中で気づかないうちに加害者・被害者になってしまうことがあります。

ネットいじめとは

SNSやグループチャット、オンラインゲームなどのインターネット上で行われるいじめのことです。相手の表情が見えないため、軽い冗談や何気ない一言でも相手を深く傷つけてしまうことがあります。また、一度投稿された情報は拡散しやすく、被害が大きくなりやすい特徴があります。

あなたは大丈夫？

- ☐ 特定の人をグループからわざと外したことがある
- ☐ だれか一人だけのメッセージを無視したことがある
- ☐ SNSにだれかの悪口や陰口を書いたことがある
- ☐ 人の写真や動画を許可なく投稿したことがある

こんなトラブル

ケース1
クラスの裏グループの悪口を誤って本人に見える公式グループに送り、本人が知ってしまった。

ケース2
部活のグループでひとりの発言だけ既読無視され続け、本人は疎外感から部活に参加できなくなってしまった。

ケース3
個人チャットの恋愛相談のスクリーンショットが拡散され、学年中に広まってからかいの対象になった。

今日からできること

- ✓ 送信する前に相手の気持ちを考える。
- ✓ 見ているだけでもトラブルに加担してしまうことがあることを知る。
- ✓ 伝える内容によっては、誤解がないようにSNSではなく直接伝える。

困ったら

保護者	学校の先生・スクールカウンセラー	24時間子供SOSダイヤル 0120-0-78310	埼玉県教育委員会 ネットいじめ・ネットトラブルなどの通報窓口

⚠ いじめられている、または誰かがいじめられていると感じたら、一人で抱え込まずすぐに相談してください。

解説動画はこちら

埼玉県教育委員会